地域の皆様と共に永く住み続けられる街づくりを進める
「ちどり福祉会」の最新情報

いきいき

社会福祉法人
ちどり福祉会広報部
福岡市東区八田 1-4-15
TEL: 092-691-5089
http://www.ikiiki8ta.jp

秋号
2018年 10月発行

題字　特養いきいき八田利用者様

～季節を感じて～

ゆとりカフェ

～季節を感じて～

デイサービスゆとりでは毎月【ゆとりカフェ】と題し、昼食作りやおやつ作りの行事を企画し、楽しみとなる環境づくりに取り組んでいます。季節を感じられるおやつはとても好評で、手が込んだ昼食よりも喜ばれることがあります。秋のおやつでは焼き芋やおはぎを楽しんでいただきました。『食欲の秋』の旬の食材を使ったおやつなどで食べることの楽しみを感じていただける様、これからも工夫しながら利用者の笑顔と共にアットホームな毎日を過ごしていきたいと思います。

デイサービスゆとり
管理者　八朝　智子

デイサービス ゆとり

利用：月～土
送迎：東区・博多区一部
電話：092-691-5110
担当：八朝、松隈

体験利用
随時受付中

社会福祉法人 ちどり福祉会の経営状況

【事業活動収支計算書】

（自）平成29年4月1日～（至）平成30年3月31日

収　益	当年度末	前年度末	前年比	費　用	当年度末	前年度末	前年比
介護保険収入	861,872,684	832,133,275	104%	人件費支出	624,204,303	591,823,530	105%
公益事業収入	23,523,105	22,422,127	105%	事業・事務支出	245,897,767	247,790,919	99%
経常経費寄付金収入	2,275,000	40,000	5688%	利用者負担軽減額	364,148	207,452	176%
その他	1,946,133	2,537,366	77%	減価償却費	56,722,559	59,270,445	96%
				その他	3,057,193	3,205,683	95%
計	889,616,922	857,132,768	104%	計	930,245,970	902,298,029	103%
				経常収支差額	**-40,629,048**	**-45,165,261**	90%

※国庫補助金等特別積立金取崩額（-23,000,000円程度）を除いて、評価した。
　含んだ場合の経常収支差額は-17,538,623円（前年度は-21,746,068円）。

【貸借対照表】

勘定科目	当年度末	前年度末	前年比	勘定科目	当年度末	前年度末	前年比
流動資産	289,815,070	273,297,841	106%	流動負債	104,174,581	91,405,640	114%
固定資産	1,086,664,661	1,133,990,584	96%	固定負債	349,385,600	371,552,000	94%
計	1,376,479,731	1,407,288,425	98%	負債の部合計	453,560,181	462,957,640	98%
				純資産の部合計	922,919,550	944,330,785	98%
資産の部合計	1,376,479,731	1,407,288,425	98%	負債・純資産の部合計	1,376,479,731	1,407,288,425	98%

【平成29年度経営概況】

平成29年度の利益はマイナス4千万円の赤字だった。マイナス2千万円程度の赤字予算を組んでいたが、それを上回る欠損となった。収益は予算を達成したが、費用の人件費が予算を大きく超過した。人件費超過の主な要因は、①賞与引当金の繰入不足で8百万円を追加で引き当てたこと、②介護職確保が困難で紹介費用が年間9百万円とかかったこと。

この結果、利益の積み上げが進まず、純資産減少を招いている。開設して15年、大型の更新投資が必要となることや介護職確保難は今後も継続すると見られ、介護の質を確保し事業の安定的稼働に向けた更なる努力が必要となる。

ボランティア紹介

皆さんの喜びは私の元気

～いけばな叢生（そうせい）会　岡 雅子先生～

16年程前になるでしょうか、社会福法人ちどり福祉会の開設準備に理事として関わったことをきっかけに生け花サークルのボランティアを始めました。

最初は八田デイサービスの方だけでしたが途中から特養の入所者も加わり50人ほどになり、その様子は圧巻でした。

現在も一緒に活動している柴田先生と共に永年続けていた生け花を通じて皆さんに花の美しさ、自然の美しい営みを感じ少しでも元気を与えることができればと思いながら活動するなかで、逆に私たちが皆さんから元気を頂き、喜びとなっています。

数年前、生け花サークルの参加利用者様との交流会を開いて頂き、その折に利用者様が「花は美しい、生け花は楽しい。」と涙を流しながらお話されていました。それほどの楽しさを私たちがしているのかと胸がつまりました。「ありがとう、ありがとう。」と繰り返されたあの声が忘れられず一人でも二人でも喜んで頂ければ幸いです。

「いつも花のある施設を」と作品を玄関ホールに飾って下さいます。

西日本豪雨災害支援ボランティアに参加して

いきいき八田デイサービス　理学療法士　生三和俊

2018年8月5日に広島県の小屋浦地区で災害支援ボランティアに八田特養の松本相談員と参加させていただきました。広島駅から現場へ向かうバスの中で「今日の現場は昨日初めてボランティアが入った場所」だという話を聞き、豪雨災害から約1か月が経ってもまだまだ復興は進んでいないのかと驚きました。実際現場につくと水道、電気も復旧しておらず、人が生活できるような状態ではない家が数多く見られました。

作業は壊れた家具やブロック塀、土砂を運ぶ作業と、道を塞ぐように積まれた土嚢や使えなくなった家具を軽トラックに積み込み、道に重機が通れるようにする作業が中心でした。たった二時間の作業でしたが今年の猛暑の中ではかなり過酷で、避難生活を送りながら毎日片づけをされている被災者の方々は体力的にも精神的にもとても辛い状態だと思いました。災害から約一か月が経過し、被災地に関する報道もほとんど見ることがなくなっているので今回の経験を周囲に伝え、支援を続けていくことが必要だと感じました。

岩の大きさに自然の怖さを思い知りました。
（八田特養相談員松本）

認知症の方への理解を
―劇団「轍（わだち）」―

福岡市東区の小規模多機能ホーム事業所の有志で結成した劇団「轍（わだち）」に小規模多機能ホームのどかも参加しています。認知症の症状である「妄想」「徘徊」などをテーマにした内容で、認知症の方への理解や正しい接し方を広めるため、公民館などで上演しています。

リハーサルも真剣に楽しく

いきいき
社会福祉法人ちどり福祉会広報誌
いきいきプレス
2018年 秋号
発行元／社会福祉法人ちどり福祉会広報部
福岡市東区八田1-4-15 ☎092-691-5089
VOL.43

利用者様のひろば

マイペースでゆっくりと

小規模多機能ホーム　のどか

船越　八重　様

私は昭和3年に博多に生まれ博多で育ちました。

若い時は無線局で事務員をしたり、新聞の編集の仕事をしていました。それと、旅が好きでアメリカやヨーロッパに行きました。今でも忘れられない事は、仲間たちと一緒に平和を願い多くの署名を集めワシントンまで行ったことです。

私は現在、いきいきハウス箱崎で暮らしながら小規模多機能ホームのどかへ通っています。のどかから職員さんが訪問にも来てくれるので心配はありません。ハウスでの一人暮らしにも慣れました。やっぱり家族が来てくれるのが嬉しいですね。

今は山登りがしたいなあと思いながらも、やっぱり本を読んだりテレビを見てのんびりマイペースにすごしたいなあと思います。そして、職員の皆さんとのおしゃべりが私の元気の源です。

家族懇談会

平成30年9月に今年度2回目となる家族懇談会が八田・箱崎両拠点で開かれました。

八田拠点では経営状況、要望・苦情や看取り介護について報告を致しました。看取り介護では八田特養で看取りを行い逝去された方のご家族に参加して頂き、入所からご逝去されるまでの施設生活や看取り時の不安など貴重なお話をして頂きました。

八田拠点では家族会総会も行われました

編集後記

私が2013年から広報委員長になり今年で6年目となりました。いきいきプレスを作成して下さっているKOHO株式会社さんのご尽力にとても感謝しています。私の「温かい感じで」「可愛らしく」「爽やかに」など曖昧な注文に快く応じて下さり、私の想像を超える「温かく、可愛らしく、爽やかな」感じに仕上げて下さいます。本当にありがとうございます。そしてこれからも無理な注文をするかと思いますが宜しくお願いいたします。

広報委員長　上田佳代